A24 桜井中央

【　万葉の情緒　高市皇子　】

～　宗像神社（むなかたじんじゃ）　高市皇子創建　～

高市皇子は、天武天皇の皇子であり、万葉集にもいくつかの歌を残されています。宗像神社（むなかたじんじゃ）は、鳥見山の北麓にある、高市皇子の創建とも伝えられている古社です。

境内地入口には「能楽宝生流発祥之地」との石碑があり、当地には大和猿楽四座の一にあたる外山座のあったことを示しています。

（桜井市　外山）